

プレアビヒア

2019年村の発展

農業への取組

2019
September
No. 002

季刊2019夏号
Cambodia magazine

2019サッカー教室

エコパークの挑戦（共同事業）

(1) スプリンクラー設置

(2) ビニールハウス

(3) 州政府農業局相談

プレアビヒア寺院

カンボジア・プレアビヒア州

プレアビヒア寺院の紹介・協会の活動

PVAJ
広報誌

目 次

| | |
|---------------------|---|
| 1. 2019年夏エコビレッジ | 1 |
| 2. 住民との対話 | 3 |
| 3. 2019年エコパークでの共同事業 | 4 |
| (1)ビニールハウス農業への取組み | 4 |
| (2)乾期作物の生命・水の確保 | 4 |
| (3)州政府農業局との連携 | 5 |
| (4)サッカー教室 | 6 |

1. 2019年夏エコビレッジ

カンボジアには年に3回のお正月があります。1月の世界各国共通の新年1月1日、2月の中国暦の旧正月、そして4月のクメール正月です。今年は、4月13日が日本の大晦日、14日がお正月になりました。1～4月に掛けては、3回もお正月があるのでほぼ毎月のペースです。これだけ正月があれば形だけかと思いきや、しっかり仕事は休んで、しっかり祝います。その中でも一番盛り上がるのが4月のクメール正月で、繁華街ではビールを掛け合う若者たち、一緒に朝まで騒ぐ旅行者、お寺に家族で出かける人々、帰省してお家に家族で集まり、各々がお正月を祝います。

お正月が終わると、4月の20日ころから、少しずつ仕事に復帰して、新しい年が始まりますが、5月になると、そろそろ雨期がやってきます。毎年5月から10月後半までが雨期になり、とは言っても1日中雨が降り続ける日はあまりなく、毎日スコールやシャワーと呼ばれる強い雨が集中的に1～2時間降るといったケースが多いです。平均気温は28度ですので、乾期の特に3-4月頃の35～40度に比べると過ごしやすいです。



雨期真っ最中のカンボジアの畑



雨期の国道4号線（プノンペン～シアヌークビル）



雨期の洪水で流されたエコパークの橋

しかし、今年の雨期は幹線道路も完成し、電気も来ているし、昨年からの事業が進み、養殖池の拡充、ビニールハウス農業生産の拡大、堆肥つくりと有機農業への挑戦と、現地では明るい話題に事欠きません。

2. 住民との対話

協会で計画する現地事業を組み立てる目的で、地域の方々と対話を重ねてきています。その中から、地域に有用で、また、地域の方々が主体となり、協会と一体となって進められる事項は、次の段階の共同事業として焦点を当て、事業計画を策定し、助成事業への提案や協会会員企業からの寄付事業等として計画しております。

これまでの対話で得られた、地域での思いや希望には、次のような事項があります。

(1) 要望の多い順

- 1位：農機具導入
- 2位：農業資材(肥料等)導入
- 3位：農業技術指導
- 4位：収入増大
- 5位：水資源確保

(2) 現在整備されていなくて効果的な事項

- 1位：農産物保存方法確保、農産物販売方法（場所）の確保
- 1位：ドリップ灌漑システム
- 3位：害虫防御のビニールハウス（ネット）
- 4位：オーガニック農業、害虫駆除の殺虫剤
- 5位：出荷市場拡充

なんと言っても、機械化による営農拡大と生産量の拡大を望んでいます。土地はあるけど、人力による農業では限界かと。そして、収量増大による収入拡大を目指したいと。そのために、農業技術指導の必要性、乾期の農業生産拡大に向けた水の確保を切実に求めています。

具体的な方策として、彼らは、出荷市場の確保と生産物の保存流通の仕組みを求め、同時に生産効率の向上を目指してビニールハウス栽培や灌漑システムの整備を考えていました。

今年度、2018-2019年には、以下の事業を試行しております。

- ① 乾期水資源確保のタンク貯水と給水システムの試験導入
- ② ビニールハウス栽培の試験導入
- ③ 農業技術研修に向けた事業計画の作成と助成事業への申請
- ④ 中長期目標に向けた水資源確保施設の建設計画の作成と助成事業への申請
- ⑤ 住民との連携を強化するために、継続してきた植樹事業の推進
- ⑥ 地域の方々との連携をさらに進めるために、学校との連携も推進



住民との意見交換会



農家訪問意見交換会 1



農家訪問意見交換会 2



地域代表との意見交換会

3. 2019年エコパークでの共同事業

(1) ビニールハウス農業への取り組み

エコビレッジ内のエコパークにて、ビニールハウスによる農業試験が開始されました。2か所にビニールハウスを設けて、野菜類の試験栽培を開始しました。また、これに合わせて、スプリンクラーを設けた給水パイプネットワークも整備し、適切な水分補給も試験しております。地域での農業生産の拡大に一步でも進めることを期待しております。1年目の結果は未だ出ておりませんが、野菜類の収穫に大きな成果が見込まれております。



ビニールハウス 試験地



ビニールハウス 試験地内



ビニールハウス 野菜苗



ビニールハウス内

(2) 乾期作物の生命・水の確保

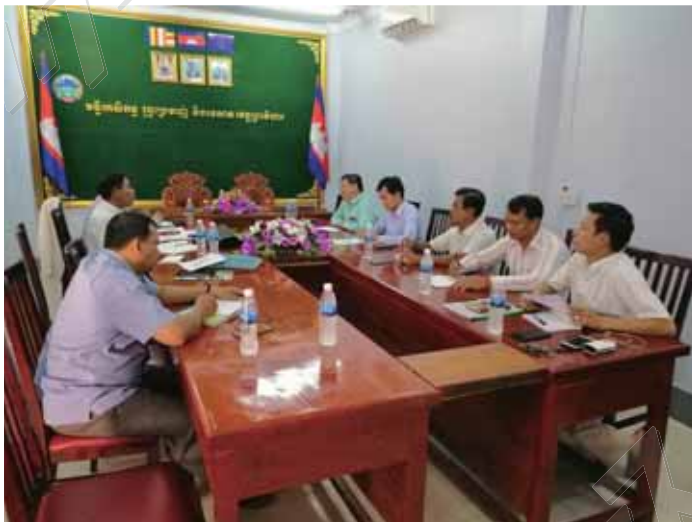
現地の植樹活動並びに農業生産の向上に向け、特に乾期の水不足（12月から2月の期間は降水量が、ほとんどゼロとなり、作物生育に大きな障害となり、この期間の農業生産は得られておりません）の解消は、地域住民の農産物収入拡大の要となっております。

今年度、この解消に向け、エコパーク内で試験的に用水確保の取り組みを実施し、乾期農業の拡大に取り組んでおります。500ℓの貯水タンクを設けて、ポンプで井戸からの水を汲み上げて貯水し、その水を近隣の樹木、畑、ビニールハウスにまで配水しております。



(3) 州政府農業局との連携

現地、エコパークでの活動も進展し、プレアビヒア州政府農業局と現地農業開発に関する意見交換を開催しております。農業局長、各部門責任者等と、特に水確保に関する大切さを相互に理解し、今後、共同して農業技術の共同開発を進めることで協議を行いました。



(4) サッカー教室

エコビレッジの小中学生の子供たちに、協会会員から大きなプレゼントがありました。サッカーボール20個とサッカー教室の開催が行われました。2019年1月30日に、日本から元フットサル日本代表チームキャプテンの北原亘選手が、ユニフォームメーカーやマネジメント会社、友人など6名で現地入りをしていただき、子供たちとサッカー教室を開催され、真剣勝負のサッカー試合が行われました。

子供達には、初めて見る、プロのサッカー選手、そのスピード、パワーすべてが驚きの瞬間でした。これからも、引き続き子供たちに、様々な経験を伝えたいと思います。



サッカー教室



そろいのユニフォーム



本物だ！！



楽しい試合だった



よろしくおねがいします

会員資格と特典（参考）

| 項目 | 正会員（一般） | 賛助会員（一般） | 賛助会員（学生） | 賛助会員（企業・団体） |
|------------|----------|----------|----------|-------------|
| 入会金 | 10,000円 | 無 | 無 | 無 |
| 年会費 | 10,000円 | 3,000円以上 | 1,000円以上 | 30,000円以上 |
| 総会議決権 | 有 | 無 | 無 | 無 |
| 会報 | 冊子／電子データ | 電子データ | 電子データ | 冊子／電子データ |
| WEBへのバナー表示 | － | － | － | 希望により可 |
| 部会・事業参加 | 全事業参加可能 | 一部事業参加可 | 一部事業参加可 | 全事業参加可 |

NPOアジアの誇り・プレアビヒア日本協会 会員情報

（2019年6月15日時点）

| 会員種別 | 会員数 |
|-------------|-----|
| 正会員 | 35 |
| 賛助会員（一般） | 69 |
| 賛助会員（学生） | 60 |
| 賛助会員（企業・団体） | 1 |

入会ご希望の方は、同封の入会申込書をお送りください。事務局より連絡いたします。
あるいは、http://preahvihear.org/admission/adm_form.html にアクセスし、お申し込みください。

プレアビヒア 2019-02 (PVAJ会報誌)
Cambodia Magazine

2019. 09. 30発行

特定非営利活動法人 アジアの誇り・プレアビヒア日本協会
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2丁目4-4 明治書房ビル2階
<http://www.preahvihear.org>
TEL03-03-5259-507 e-mail:contact@preahvihear.org